

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

三菱 UFJ リース株式会社（証券コード:8593）

【据置】

長期発行体格付	AA
格付の見通し	安定的
債券格付	AA
MTNプログラム格付	AA
発行登録債予備格付	AA
国内CP格付	J-1+

MUL Asset Finance Corporation（証券コード:-）

【据置】

MTNプログラム格付	AA
------------	----

日立キャピタル株式会社（証券コード:8586）

【クレジット・モニター解除】 【変更】

長期発行体格付	#AA- / ポジティブ	→	AA
格付の見通し	安定的		
債券格付	#AA- / ポジティブ	→	AA

【据置】

国内CP格付	J-1+
--------	------

■格付事由

- JCRは、20年9月に発表された三菱UFJリースと日立キャピタルの経営統合に向けた契約締結を受け、日立キャピタルの格付をクレジット・モニターに指定し、見直し方向を「ポジティブ」としてきた。その後、21年2月26日に開催された両社の臨時株主総会において本経営統合が承認され、同年4月1日に三菱UFJリースを存続会社として、新会社三菱HCキャピタルが発足する。
- 新会社は総資産約10兆円と総合リース会社として業界トップクラスの規模となる。三菱UFJリースと日立キャピタルの事業ポートフォリオは事業領域および展開地域の重複が比較的小さいため、相互補完効果により事業基盤は一段と強固なものになる。また、現状の両社の資産内容や資本充実度などを踏まえると、安定した財務基盤が維持されるとJCRは考えている。新会社は三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）の持分法適用関連会社となると想定され、経営、営業、資金調達など各面でMUFGの支援が期待できるとみている。以上を踏まえ、日立キャピタルの格付のクレジット・モニターを解除し、長期発行体格付を三菱UFJリースと同格の「AA」とした。併せて、三菱UFJリースの格付を見直し、据え置いた。今後は新会社の具体的な事業戦略とそれに伴うシナジー、財務運営方針や資金調達のあり方などに注目していく。

発行体：三菱UFJリース株式会社

三菱UFJリースは、三菱グループの大手総合リース会社で、MUFG並びに三菱商事の持分法適用関連会社。MUFGおよび三菱商事の顧客基盤、高い事業展開力などを背景に業界トップクラスの事業基盤を有する。新型コロナウイルス感染拡大を受け、業績には下方圧力がかかっているが、収益源の多様化が進展しており、一定の水準を維持できるとJCRは考えている。ただし、感染の収束に時間を要すれば、航空機リース

の回復が遅れる可能性があるため、今後の動向を注視していく。20年12月末の連結自己資本比率12%台と比較的高い水準を維持している。保守的なリスク管理態勢の下、リスク対比でみて十分な資本水準を確保している。資金調達には三菱UFJ銀行をはじめとする間接調達基盤をベースに円貨・外貨ともに安定しており、流動性に特段の懸念はない。

発行体：日立キャピタル株式会社

日立キャピタルは、大手総合リース会社で日立製作所並びにMUFGの持分法適用関連会社。日立グループ企業を中心に顧客基盤は厚い。欧州をはじめとしてグローバルな事業展開も進んでおり、強固な事業基盤を構築している。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けているものの、取扱高は底打ちしつつあり、業績は回復に向かうとみている。また、コロナ禍においても与信費用は比較的抑制されており、資産の質の健全性は保たれている。20年12月末の親会社所有者帰属持分比率は10%台を維持している。保守的な財務運営がなされており、リスク対比の資本充実度に問題はない。主要金融機関との強固な間接調達基盤に加えて、社債発行や債権流動化といった直接調達の状況も安定しており、流動性に特段の懸念はない。

(担当) 坂井 英和・浅田 健太

■格付対象

発行体：三菱UFJリース株式会社

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AA	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第30回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2014年8月28日	2021年8月27日	0.426%	AA
第32回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2014年10月27日	2024年10月25日	0.695%	AA
第36回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年1月21日	2022年1月21日	0.355%	AA
第38回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年4月21日	2021年4月21日	0.160%	AA
第39回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年6月9日	2021年6月9日	0.120%	AA
第40回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年6月9日	2026年6月9日	0.310%	AA
第41回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年7月25日	2021年7月23日	0.060%	AA
第42回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年7月25日	2023年7月25日	0.150%	AA
第43回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年10月25日	2021年10月25日	0.060%	AA
第44回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年10月25日	2023年10月25日	0.150%	AA
第45回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年10月25日	2036年10月24日	0.890%	AA
第46回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年12月14日	2036年12月12日	0.890%	AA
第48回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年1月26日	2022年1月26日	0.150%	AA
第50回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2017年4月18日	2022年4月18日	0.150%	AA
第51回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2017年7月13日	2022年7月13日	0.180%	AA
第52回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2017年7月13日	2027年7月13日	0.375%	AA
第54回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年10月24日	2022年10月24日	0.200%	AA
第56回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年1月18日	2028年1月18日	0.455%	AA

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第 58 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 5 月 28 日	2025 年 5 月 28 日	0.280%	AA
第 59 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 5 月 28 日	2028 年 5 月 26 日	0.385%	AA
第 60 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2018 年 7 月 12 日	2023 年 7 月 12 日	0.170%	AA
第 61 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 7 月 12 日	2028 年 7 月 12 日	0.350%	AA
第 62 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300 億円	2018 年 10 月 29 日	2025 年 10 月 29 日	0.310%	AA
第 63 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 10 月 18 日	2023 年 10 月 18 日	0.190%	AA
第 64 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2018 年 10 月 18 日	2028 年 10 月 18 日	0.474%	AA
第 65 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 2 月 25 日	2022 年 2 月 25 日	0.100%	AA
第 66 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2019 年 4 月 11 日	2024 年 4 月 11 日	0.210%	AA
第 67 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 4 月 11 日	2029 年 4 月 11 日	0.390%	AA
第 68 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 7 月 11 日	2024 年 7 月 11 日	0.150%	AA
第 69 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2019 年 7 月 11 日	2026 年 7 月 10 日	0.240%	AA
第 70 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2019 年 7 月 30 日	2025 年 7 月 30 日	0.200%	AA
第 71 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150 億円	2019 年 9 月 17 日	2022 年 6 月 17 日	0.010%	AA
第 72 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150 億円	2019 年 9 月 17 日	2024 年 9 月 17 日	0.120%	AA
第 73 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300 億円	2020 年 1 月 30 日	2027 年 1 月 29 日	0.280%	AA
第 74 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2020 年 1 月 23 日	2023 年 1 月 23 日	0.090%	AA
第 75 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	500 億円	2020 年 1 月 23 日	2025 年 1 月 23 日	0.220%	AA
第 76 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300 億円	2020 年 1 月 23 日	2030 年 1 月 23 日	0.370%	AA
第 77 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150 億円	2020 年 4 月 9 日	2023 年 4 月 7 日	0.290%	AA
第 78 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	170 億円	2020 年 4 月 9 日	2030 年 4 月 9 日	0.500%	AA
第 79 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2020 年 6 月 8 日	2023 年 6 月 8 日	0.030%	AA
第 80 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	400 億円	2020 年 6 月 8 日	2025 年 6 月 6 日	0.190%	AA
第 81 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200 億円	2021 年 1 月 29 日	2028 年 1 月 28 日	0.270%	AA
第 82 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100 億円	2021 年 1 月 21 日	2026 年 1 月 21 日	0.150%	AA
第 1 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）	100 億円	2018 年 4 月 17 日	2023 年 4 月 17 日	0.180%	AA

プログラム名	Euro Medium Term Note Programme（注）
発行限度額	60 億米ドル相当額
プログラム設定日	1999 年 9 月 14 日
ステータス	直接・無条件・非劣後・無担保の債務で、他の無担保・非劣後債務と同順位
信用補完等	なし
特約条項	ネガティブ・プレッジ条項、クロス・デフォルト条項
格 付	AA

（注） MUL Asset Finance Corporation との共同 MTN プログラム

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	4,000 億円	2019 年 9 月 1 日から 2 年間	AA

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	13,000億円	J-1+

発行体：MUL Asset Finance Corporation

【据置】

プログラム名	Euro Medium Term Note Programme (注)
発行限度額	60億米ドル相当額
プログラム設定日	1999年9月14日
ステータス	直接・無条件・非劣後・無担保の債務で、他の無担保・非劣後債務と同順位
信用補完等	三菱UFJリース株式会社の保証付き
特約条項	ネガティブ・プレッジ条項、クロス・デフォルト条項
格付	AA

(注) 三菱UFJリース株式会社との共同MTNプログラム

発行体：日立キャピタル株式会社

【クレジット・モニター解除】【変更】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	AA	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第47回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2013年4月23日	2023年3月20日	0.874%	AA
第50回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	200億円	2014年3月20日	2024年3月19日	0.888%	AA
第52回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2014年6月3日	2021年6月18日	0.508%	AA
第53回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2014年6月3日	2024年3月19日	0.815%	AA
第54回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2014年9月11日	2021年9月17日	0.416%	AA
第55回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2014年9月11日	2026年9月18日	0.963%	AA
第57回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2014年12月19日	2024年12月20日	0.616%	AA
第61回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2016年6月9日	2026年6月19日	0.310%	AA
第64回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年2月28日	2022年2月18日	0.130%	AA
第65回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2017年4月18日	2022年4月20日	0.150%	AA
第66回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年6月13日	2024年6月20日	0.260%	AA
第67回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2017年6月13日	2027年6月18日	0.330%	AA
第68回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2017年8月31日	2022年9月20日	0.190%	AA
第70回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2017年12月6日	2022年12月20日	0.200%	AA
第71回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	150億円	2018年4月23日	2021年3月19日	0.040%	AA
第72回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年4月23日	2025年4月18日	0.280%	AA
第73回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2018年7月11日	2021年7月20日	0.010%	AA
第74回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年7月11日	2023年7月20日	0.170%	AA
第75回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年7月11日	2028年7月20日	0.355%	AA
第76回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2018年12月4日	2023年12月20日	0.180%	AA
第77回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）	100億円	2019年2月28日	2023年12月20日	0.210%	AA
第78回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2019年10月25日	2022年10月20日	0.020%	AA

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第79回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	250億円	2019年10月25日	2024年10月18日	0.120%	AA
第80回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2019年10月25日	2029年10月19日	0.280%	AA
第82回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2020年2月28日	2023年2月20日	0.090%	AA
第83回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2020年2月28日	2025年2月20日	0.180%	AA
第84回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2020年2月28日	2030年2月20日	0.290%	AA
第85回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2020年12月7日	2025年11月20日	0.180%	AA
第86回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	100億円	2020年12月7日	2030年12月20日	0.400%	AA
第87回無担保社債（社債間限定同順位特約付）	300億円	2021年2月2日	2024年1月19日	0.060%	AA

【据置】

対象	発行限度額	格付
コマースャルペーパー	4,000億円	J-1+

格付提供方針に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2021年3月16日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：松村 省三
主任格付アナリスト：坂井 英和
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014年1月6日)として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」(2014年11月7日)、「リース」(2013年7月1日)、「金融グループの持株会社および傘下会社の格付方法」(2019年3月29日)として掲載している。
5. 格付関係者：
(発行体・債務者等) 三菱UFJリース株式会社
MUL Asset Finance Corporation
日立キャピタル株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・格付関係者が提供した監査済財務諸表
・格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■用語解説

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

MTN プログラム格付：プログラム格付はプログラムに対する信用格付です。個別のノートの信用力はプログラム格付と同等と判断されるケースもありますが、クレジット・リンク・ノートやエクステンジャブル・ノートなど、元利支払いが第三者の信用状況に依存するノートなどではプログラム格付と異なると判断されることもあります。JCRでは、発行体から依頼がある場合などを除き、通常、プログラムに基づき発行される個別のノートに対する信用格付は行っていません。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル